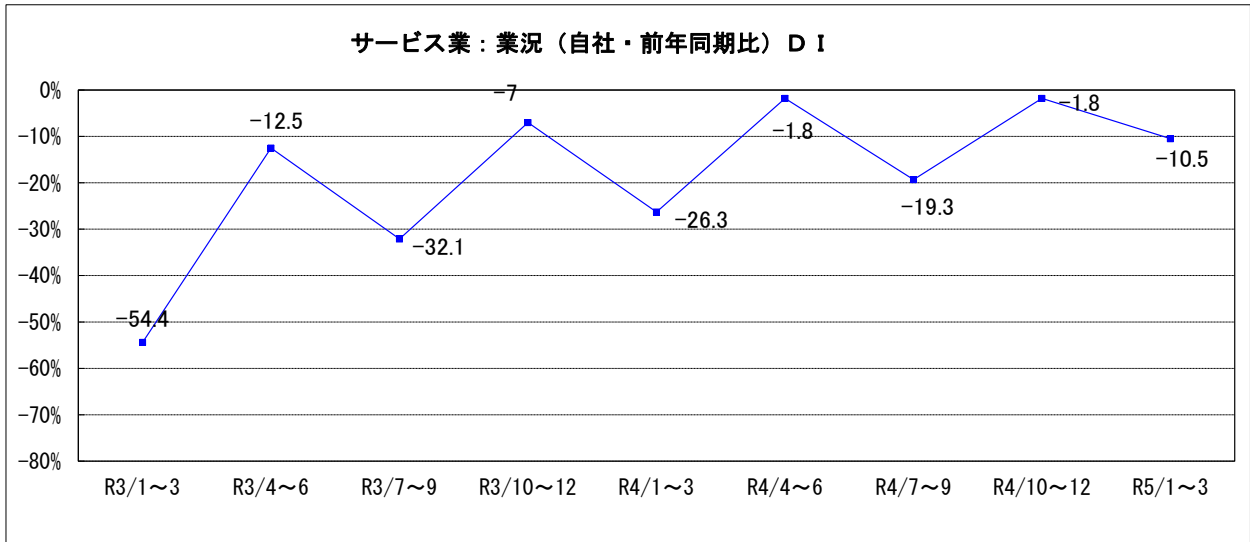


5. サービス業の動向

(1) 業況概要（前年同期比）

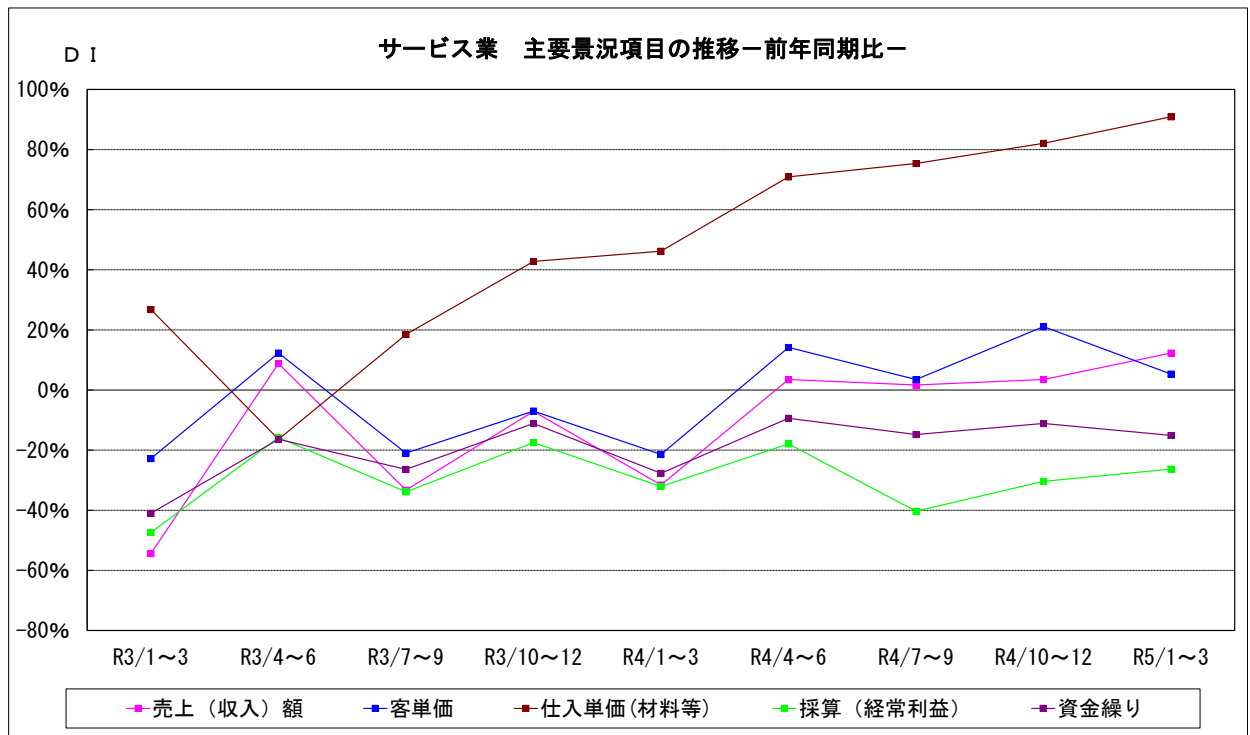
今期の業況DI値は-10.5。前期の-1.8から-8.7ポイント低下した。

来期の見通しは-12.3の予想である。



サービス業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

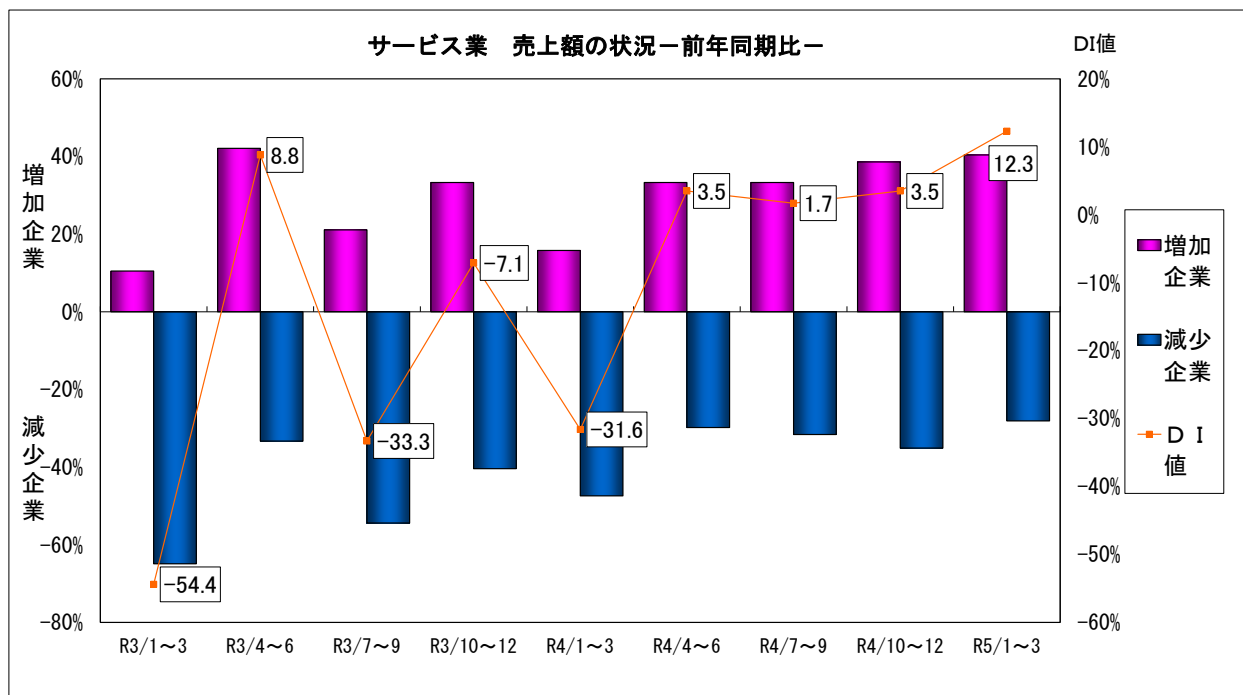
	前々期 (R4年7月~9月)	前期(A) (R4年10月~12月)	今期(B) (R5年1月~3月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期見通し
売上（収入）額	1.7	3.5	12.3	8.8	10.5
客単価	3.5	21.1	5.3	-15.8	10.5
仕入単価（材料等）	75.4	82.1	90.9	8.8	81.8
採算（経常利益）	-40.3	-30.4	-26.3	4.1	-22.8
資金繰り	-14.8	-11.1	-15.1	-4.0	-13.2



(2) 主要項目の概況

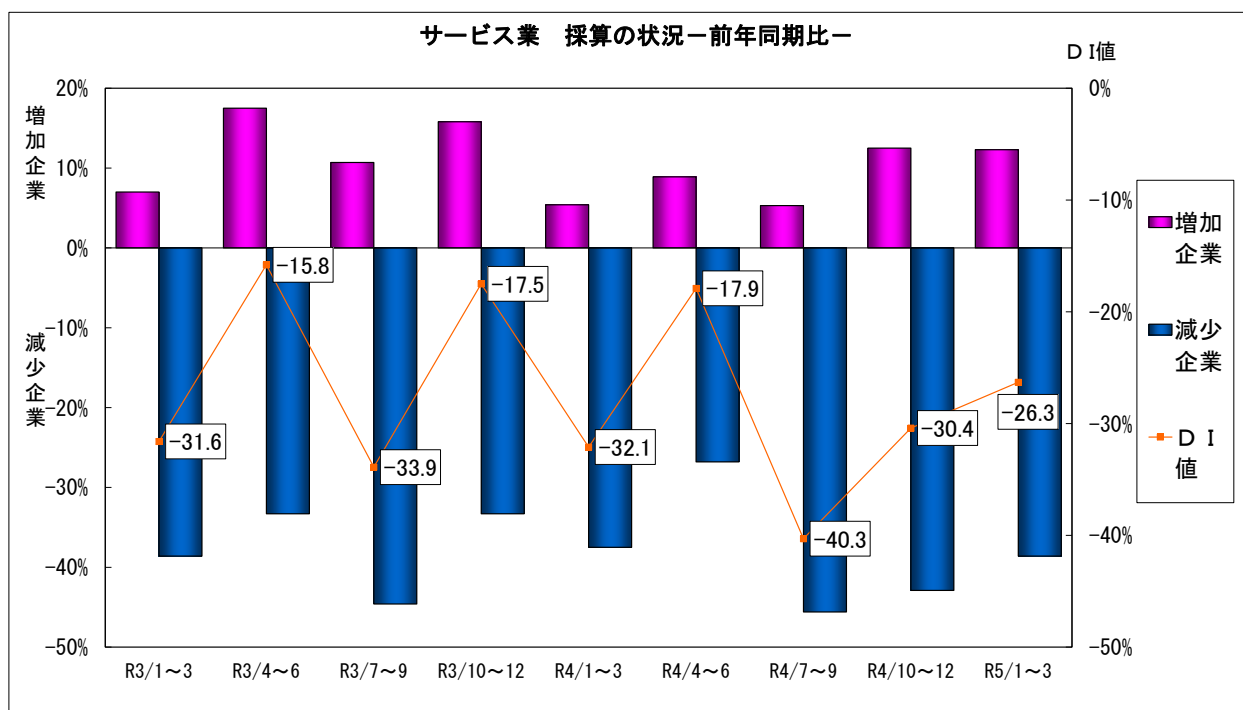
①売上（収入）額<前年同期比>

今期の売上（収入）額DI値は12.3。前期3.5から8.8ポイント上昇した。
来季の見通しは10.5の予想である。



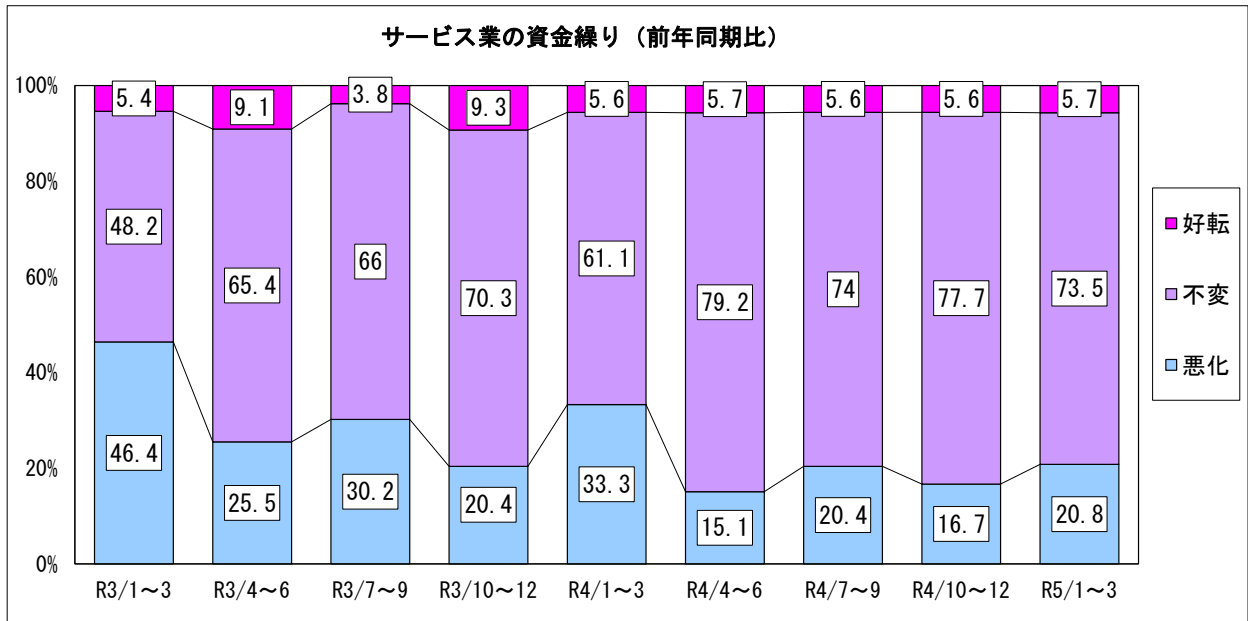
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-26.3。前期の-30.4から4.1ポイント上昇した。
来季の見通しは-22.8の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は-15.1。前期の-11.1から-4.0ポイント低下した。
来季の見通しは-13.2の予想である。

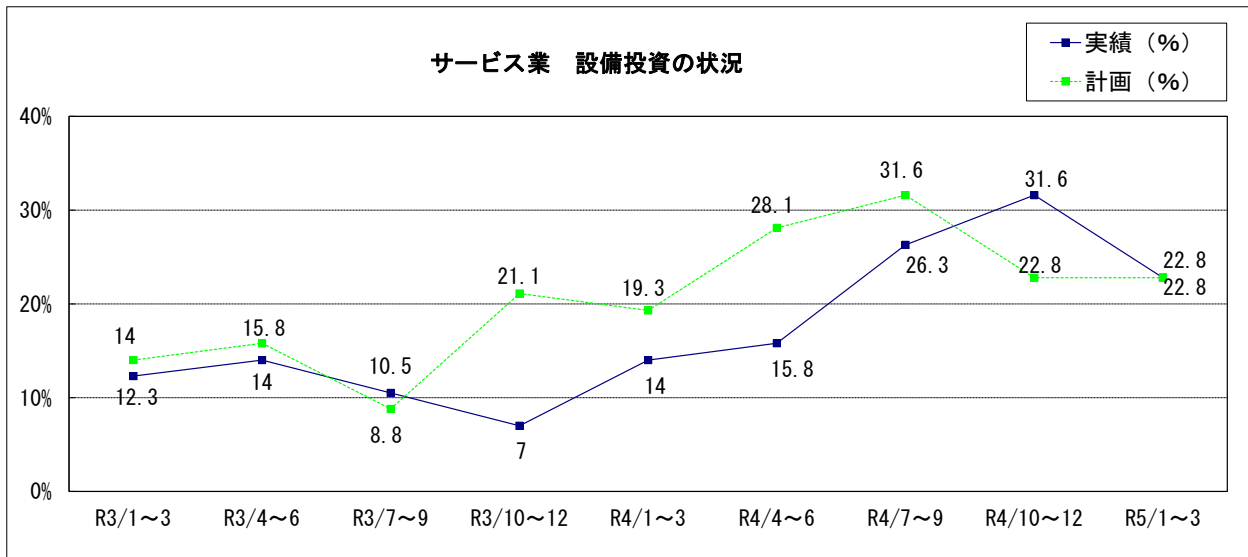


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福利厚 生施設	その他	
前期実施（実数）	18	1	0	8	1	3	4	1	5	39
（%）	31.6	5.6	0.0	44.4	5.6	16.7	22.2	5.6	27.8	68.4
今期実施（実数）	13	0	1	4	2	3	3	1	2	44
（%）	22.8	0.0	7.7	30.8	15.4	23.1	23.1	7.7	15.4	77.2
来期計画（実数）	13	2	5	5	3	0	2	1	0	44
（%）	22.8	15.4	38.5	38.5	23.1	0.0	15.4	7.7	0.0	77.2

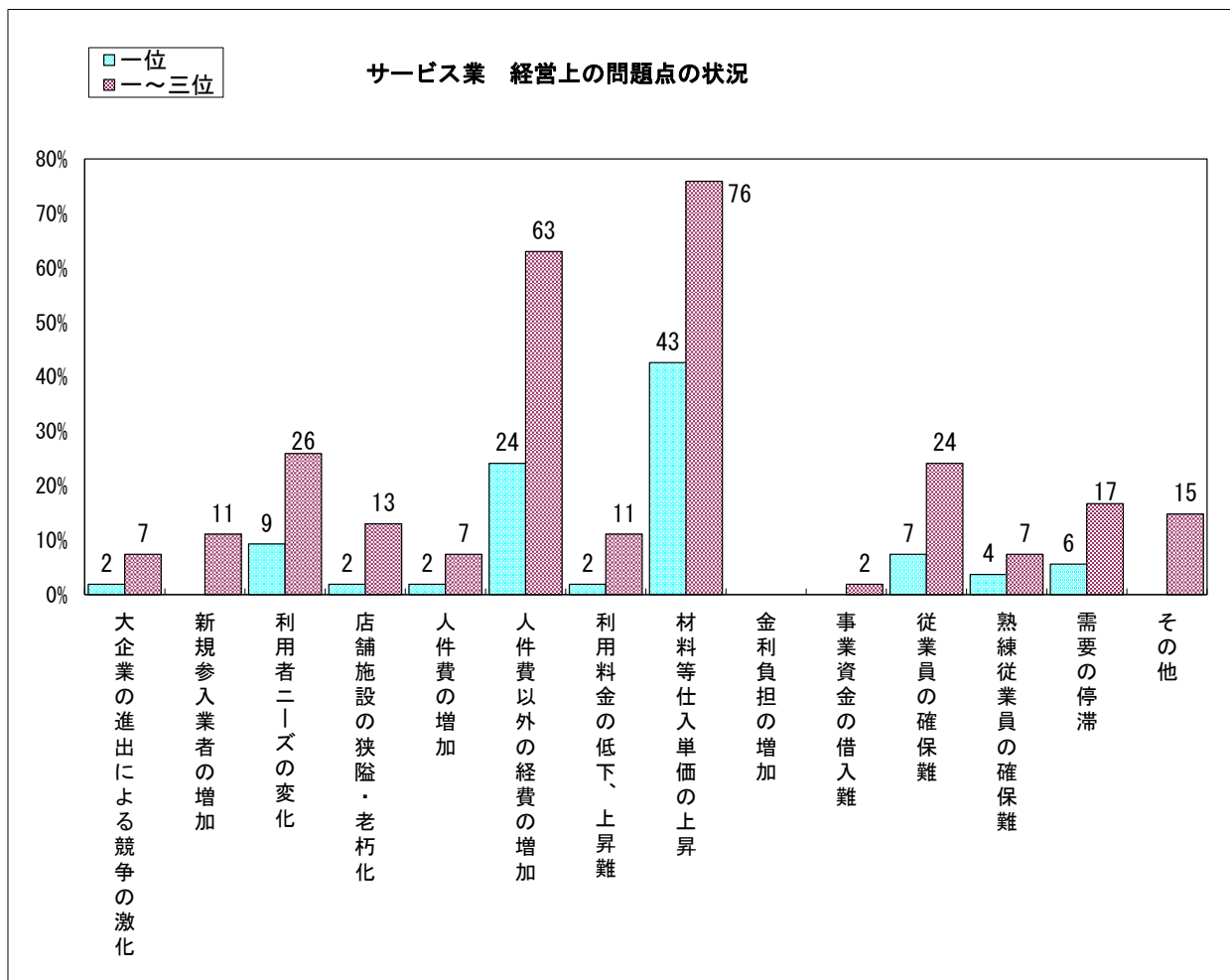
今期設備投資を実施した企業は13社(22.8%) 前期(令和4年10月~12月)の実施企業18社(31.6%)
来期は13社(22.8%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料等仕入単価の上昇」 (前期71.9%→今期75.9%)
- ・「人件費以外の経費の増加」 (前期42.1%→今期63.0%)
- ・「利用者ニーズの変化」 (前期33.3%→今期25.9%)



以上